

核兵器全面禁止 のアピール

速報 No.3

2011年2月19日

発行：原水爆禁止日本協議会 電話：03 - 5842 - 6031
FAX:03 - 5842 - 6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com



3・1ビキニデー成功へ 全国のとりくみ広がる

新署名賛同を町内会など1000団体に送付。3・1代表も倍加 東京・大田原水協

東京原水協は昨日常任理事会を開催。昨年の代表数に追いつけ、追い越せと電話での働きかけなどとりくみを強め100名を超える代表を組織しています。

大田原水協は新署名の賛同を町内会や商店会など1000団体に送付。すでに各家庭に回覧をしてくれる町内会も生まれています。こうしたとりくみとも連動して代表を昨年2名から4名に倍加。世田谷原水協も、NPTを契機に会議を開き、議論の中で各団体の動きもよくなって昨年4名を今年は8名へと倍加しています。

17日の速報 2号で紹介した渋谷原水協は特に労働組合への働きかけを重視して昨年の4人を今年は11人に広げ、3月には100人規模の報告会も準備しています。

県内24駅頭でいつせい署名
2月15日、埼玉県では県下24カ所ですべていつせいに新署名をよびかけました。カラーのチラシを配りながら署名をよびかけて、832筆が集まりました。



中村法道長崎県知事、清水勇人さいたま市長、高野之夫豊島区長、俳優の杉良太郎さんからも賛同署名が届きました。

46地域中、30の地域から代表が参加 神奈川

神奈川原水協は、ビキニ被災57年の今年、核兵器禁止条約を求める国際署名を呼びかける3・1ビキニデーに4名の被爆者代表を先頭に150名の代表団で参加しようと呼びかけています。県原爆被災者の会からは4名の代表を決定。新婦人で22名、民医連で24名、平和委員会は目標をこえて12名の他、地域でも、鎌倉で4名、海老名で3名、西さがみ地区8名と目標をこえるなど46地域中、30の地域から71名などとりくみが広がっています。



40分で500筆の署名！長崎

2月15日、新署名発表後の長崎市内での署名行動で、わずか40分の間に500筆の署名が集まりました。

上伊那原水協から青年4人が参加 長野

自治体首長や議長など新署名への賛同が自治体の過半数を超えた長野では、高教組が13名、長野医師協労組が3名の他、上伊那原水協からは、青年の平和サークルなどにも呼びかけ4名が参加します。